

読売新聞掲載記事について

新潟経営大学長

平成22年7月6日付、読売新聞『2010年「大学の実力度調査」』におきまして、弊学担当者による回答上の手違いから、弊学の意図するものとは異なる低い自己評価が発表される結果となってしまいました。これは全くもって弊学の落ち度であり、大変遺憾に思っております。そして各高等学校の皆様にはご懸念、ご不審等をもたれたものと拝察しております。

弊学としては、今回のような不手際を二度と起こさないよう改善に向けて努力しているところでありますが、同時に小規模大学のメリットを活かし学生のニーズにきめ細かく応えるべく努力し、諸々の環境条件の整備等においても邁進しているところでございます。

なお、申し添えますならば弊学は平成21年3月において日本高等教育評価機構(JIHEE)より大学評価基準を十分満たしているとの認定をいただいております。

また、読売新聞社には既に回答上の手違いであるという旨の連絡をし、かつ、ご理解を得ております。ここに皆様方にご報告申し上げますと共に今後ともよろしく願い申し上げます。

弊学では8月1日(日)及び8月28日(土)にはオープンキャンパスを予定しておりますが、その際にも皆様方には本件についてご説明させていただく所存です。